

競技注意事項、競技場使用注意事項

1 競技について

- (1) 本競技会は2024年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則及び本競技会要項並びに競技注意事項に沿って行う。
- (2) 本競技会での記録は公認記録となる。
- (3) 競技用具は競技場備え付けのものを使用する。
- (4) すべてのトラック種目は写真判定を行う。
- (5) 本競技場は、全天候舗装である。スパイクシューズのピンの長さは、トラックでは9mm以下を使用すること。
靴底の厚さはWRによる規則TR5に基づく。(規定に反しないよう十分に注意すること。)
建物内ではスパイクで歩かないこと。

2 競技場利用について

- (1) 本競技場及び補助競技場の専用利用時間は**12:00～20:00**である。ゲートは**11:00**に開放し、以降場所取りを認める。なお、駐車場開門は**7:00**からである。
- (2) 本競技場の芝生内への進入は禁止とする。
- (3) 駐車場は終日一般利用とする。サブグラウンド側は閉鎖する。また、役員は駐車券を受付の際に役員係に提出すること。
- (4) 選手の受付は、**12:30**より競技場の正面玄関の受付にて行う。プログラム、ナンバーカード(クラブ・大学・一般の場合)等を受け取ること。

3 ナンバーカードについて

- (1) 中学生・高校生は、それぞれ個人の中体連・高体連ナンバーカードを使用し、大学・一般の競技者は運営側で用意したナンバーカードを使用すること。また、ナンバーカードは、当日競技者受付の際に配布する。大学・一般の競技者は競技終了後、ナンバーカードを競技者受付に返却すること。
- (2) ナンバーカードは胸部と背部につけること。
- (3) 腰ナンバー標識は運営側で用意する。招集時に配布する。

4 招集について

- (1) 選手招集は、競技開始**30**分前までに以下の場所で行う。
トラック種目：フィニッシュライン前方の**第2ゲート**入り口付近
フィールド種目：**競技場所**
最終コールは競技スタート場所で競技開始直前に行う。
- (2) 競技者は招集に遅れることのないように注意し、招集所で競技者係から点呼を受けること。(招集完了時刻はプログラムに記載の通りである。) その際、係員によるナンバーカード、シューズのチェックを受けること。
- (3) 招集は本人が行うこと。但し、ほかの種目に参加している場合のみ代理を認める。
- (4) 他種目と兼ねて同時に競技する者は、競技者係及びその種目の審判員に申し出て、競技に支障のないようにする。
- (5) リレーに出場するチームは所定の「リレーオーダー用紙」(出場チーム)に記入し、1枚招集所に提出する。締切時刻は招集完了時刻の1時間前とする。
- (6) 棄権については招集開始時までには招集所まで伝えにくること。(リレー種目はオーダー用紙締切時刻まで)

5 練習場所及び当日練習について

- (1) **13:20**から**14:50**まで本競技場での練習を許可する。それ以降は補助競技場及び雨覆練習場を利用すること。
- (2) 上記の時間、ホームストレートを100mH・110mH、バックストレートをスターティングブロックの練習場所として開放する。また内側2レーンは周回での練習を許可する。

(3) 事故防止には十分留意すること。

6 跳躍競技のバーの上げ方は次の通りにする。

棒高跳び

棒高跳に関しては競技者の記録を考慮し当日決めることとする。(10 cm刻み)

7 フィールド種目の計測記録について

(1) 全選手は3回の試技とする。

8 表彰及び記録証について

(1) 表彰は特に行わない。

(2) 記録証の発行を希望する者には記録証を発行する。ただし、発行手数料一枚200円が発生する。

9 競技者の移動、応援並びにテントについて

(1) 役員・係以外の本部席前の通行を禁止する。

(2) 招集所から競技場所への移動は係の指示に従うこと。その場合、スタート地点のゲート、フィニッシュライン地点のゲートを使用し、その他の出入口は一切使用しない。

(3) その競技を行う競技者以外は競技場内に立ち入ってはならない。

(4) 正面スタンドにおけるテントの設営は中段より上とする。

10 救護について

(1) 競技中に発生した傷害、物損事故等に対しては、主催者側は応急処置を行うが、それ以外の責任は一切負わない。ただし、大会当日は「一日レクリエーション保険」に加入します。

11 競技の撮影について

(1) 競技者及び引率者は、団体名の分かる服装での撮影を認める。

(2) 保護者等による撮影に関しては、正面玄関にある観客受付にて撮影許可の受付を行い、撮影許可証を身に着けての撮影を認める。撮影許可証は正面玄関で配布する。

(3) 盗撮防止のため、100mスタート付近、及びゴール付近は撮影禁止とする。

※最近、大会等盗難や盗撮が発生する事案が見られます。貴重品の管理には十分に気をつけてください。また、盗撮等を発見した場合はすみやかに近くの競技役員または大会本部にお知らせください。

12 商標について

(1) 招集時に競技者係が商標を確認するので指示に従ってください。

13 その他

(1) ごみは各自で持ち帰ること。

(2) 貴重品の管理及び保管は、各自が責任を持って行うこと。

(3) ウォーミングアップやクールダウン等を駐車場で行わないこと。

(4) 開閉会式は特に行わない。

(5) 競技終了後は速やかに競技場から退出すること。